

EUエキスパート人材養成プログラム(KUPES)

—特別講義—

授業テーマ	The EU in East Asia (recent developments with focus on Japan)
科目名	EUエキスパート人材養成プログラム特別講義 (研究科各専攻共通科目, 学部専門科目)
時間割	1Q・火曜・2時限
時間割コード	1C432(博士課程前期課程) 1H313(学部)
使用言語	英語
単位数	博士課程前期課程:1単位 学部:1単位
教室	F102教室 (国際人間科学部鶴甲第一キャンパス)
対象学生	・博士課程前期課程:全研究科の学生 ・学部:国際人間科学部生及びKUPES受講生の2年生以上
履修登録	希望者は、履修登録期間中にうりぼーネットで登録してください。

◆招へい教員名:Dr. Michael Reiterer, EU-Ambassador ret.

ブリュッセル・ガバナンス・スクール安全保障・外交・戦略センター特別教授。インスブルック大学にて法学及び国際政治学を修める。オーストリア外務省を経て、欧州委員会の対外関係総局および改組後の欧州対外行動庁（外務省に相当）においてアジア欧州会合担当参事官、駐日EU代表部公使などを歴任。駐韓EU代表部大使を最後に退官後、EUの外交政策およびアジアとの関係（特に日本と韓国）、地域間主義、安全保障問題、新しい外交形態、人権問題などに焦点をあて研究している。



【授業概要】

国際政治におけるEUの役割、特に米中二極化の狭間にある東アジアにおいて、EUがどのような役割を果たそうとしているのか、国際機関や外交現場を熟知する元EU大使が複雑な現状を解き明かし、日本との関係強化、インド太平洋での連結性戦略、アジアでの安全保障協力など将来への展望を示します。

【シラバス】



[学部](#)



[博士課程前期課程](#)